

大学・高専機能強化支援事業
（学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）【支援１】
事業概要

令和5年7月時点

1.基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F138310110404
大学名	松山大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	愛媛県
大学全体の総収容定員数	5,600 名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	経済学部（経済学科）、経営学部（経営学科）、人文学部（英語英米文学科、社会学科）、法学部（法学科）、薬学部（医療薬学科）		

2.事業概要

情報・デジタルの高度な知識や技術などの専門的なスキルだけでなく、それを社会で活かすために問題解決力やコミュニケーション能力、共感力などの汎用的なスキルを身につけ、システム開発、データサイエンス、メディア情報などのデジタル技術を社会の中で新しい価値として提供し、デジタル技術の導入や運用を推進していく人材を育成するために、入学定員120名、収容定員480名からなる情報学部を令和7年度に開設予定である。情報系の専門科目に加えて、実践的なPBL型の科目や他学部とのつながりのある専門科目を学ぶことによって、身につけたスキルを社会の中でどうやって活かすかを学ぶことができる体系的なカリキュラムを編成することとしている。また、愛媛県と協力して、新設学部の教育の質に関するPDCAを評価するための「外部評価委員会」を設置することを計画しており、教育体制・教育研究環境の継続的な向上を実現する計画となっている。

3.本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和7年度
認可申請・届出予定	令和5年度
※既に申請・届出している場合はその年度を記入	
改組内容	学部の新設
設置等組織名	情報学部情報学科
設置等組織の学位分野	工学関係
当該学部等の所在地	愛媛県松山市
入学定員	120 名
収容定員	480 名
入学定員の増加数	120 名
他学部等の入学定員の減少数	80 名

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。



育成する人材像

情報の高度な知識や技術などの専門的なスキルだけでなく、それを社会で活かすために問題解決力やコミュニケーション能力、共感性などの汎用的なスキルを身につけ、システム開発、データサイエンス、メディア情報などのデジタル技術を社会の中で新しい価値として提供し、デジタル技術の導入や運用を推進していく人材

専門教育（ITスキル標準Lv.3、4相当）

情報システムコース

情報・デジタル技術を活かすために不可欠な情報システムやアプリケーションソフトなど、基盤となる新たな仕組みを開発し、社会の課題解決を担う人材となるため、プログラミングをはじめ、データベース、ネットワーク、情報セキュリティなど、システムやアプリの開発に必要な知識・技術を幅広く学ぶ

メディアデザインコース

様々なメディア技術の中から最適な方法を選択し、それを社会の課題解決に活用できる人材となるため、デジタルメディアの基礎から学びをスタートさせ、映像制作（VR、AR）、SNS活用、Webデザイン、CGアニメーションなど、実践的な知識・技術を幅広く学ぶ

専門基礎教育（ITスキル標準Lv.2相当）

「基本情報技術者試験」を全員受験

一般教育（ITスキル標準Lv.1相当）

専門科目

基礎科目、専門核科目、専門関連科目、PBL型科目、演習、実習

身につけたスキルを社会の中で活かす方法も併せて学ぶ

他学部連携科目

経済学部

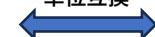
経営学部

人文学部

法学部

薬学部

教員・学生交流
施設利用
単位互換



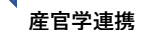
政策・ニーズ

産官学連携



実務家教員の派遣
産業界のニーズ

産官学連携
PBL型科目



インターンシップ



高大連携
高大接続



他大学

地方自治体

企業

愛媛県教育委員会・高等学校等

官民連携コンソーシアム

県と県内大学の連携協定

外部評価委員会

基本情報

改組予定年度：令和7年度
改組内容：学部の新設
設置等組織名：情報学部情報学科
入学定員：【R7新設】120名
所在地：愛媛県松山市

設置準備

愛媛県の掲げる「あたらしい愛媛の未来を切り拓くDX実行プラン」の取組みと連携。
高校のニーズ調査に基づいた定員設定。愛媛県立高校再編による情報系コース等の増設や各校の情報教育の強化にも対応
愛媛県教育委員会と連携して高大連携・高大接続を推進

学びの特徴

地域のニーズを取り込んで、地域・企業が持つ具体的な課題を題材に、地域や企業と協働したPBL型教育を行うことで、課題の解決に取り組みながら、学生たちに学んだ知識や技術を社会の中で活かす方法を実践的な教育を実現
様々な分野の実務家教員の配置により、社会に直結した学びを推進

キャリア教育、キャリア支援

「愛媛県官民連携IT人材育成コンソーシアム」による自治体や企業と協力関係に基づき、インターンシップや就職支援等を実施

教育の質保証

基本情報技術者試験の合格を原則必須とし、ITスキル標準Lv.3.4の資格取得を目指すことで、客観的に質を保証。また愛媛県や企業と協力して、教育の質に関するPDCAを評価するための外部評価委員会を設置し、教育体制・教育研究環境の継続的な向上を実現

他大学等との連携

愛媛県と県内大学による連携協定に基づき、デジタル人材の育成・確保、教員・学生の人的交流、施設・設備の相互利用、調査、研究の4つの事項で連携する

外部資金

科研費等、受託研究、施設設備寄付金、共同研究事業の獲得を奨励

多様な入学者の受け入れ

女性に配慮した施設整備や女性教員の積極的な採用を計画
ジェンダーバイアスをなくしていくための取組を推進